

muse オリジナルステンシル「桜」使用時のヒント

桜のつぼみの作例



塗る場合



ステンシルを裏返して  
先の部分だけ塗る



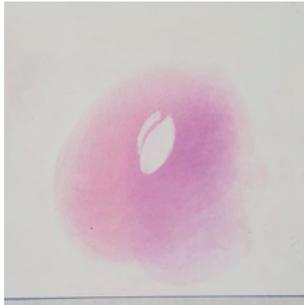
綿棒を使って  
塗るのもよいかも



茎の部分は細かいので綿棒を  
使って強く塗り込むとよい



消す場合



細かい部分を消すときは  
線ペン消しを使うとよい



サンプル

桜のステンシルの内側を使った作例



桜のステンシルの内側部分を置いて  
外側に向けて塗る



重ねてゆく



桜のステンシルの外側を使って  
色を塗ってもよい



サンプル

muse オリジナルステンシル「桜」使用時のヒント



サンプル

矢印の桜は、いったん塗って、一回り小さいサイズの桜ステンシルを置き、消しています。

muse ステンシルは自由に楽しく使っていただけるステンシルです。  
 ここに掲載したものはあくまでも一例です。他のステンシルと組み合わせてもいいし、  
 あなたの新しいアイデアでパステルアートをもっと楽しんでくださいね。  
 作品を SNS やブログに投稿するときは **#muse オリジナルステンシル** や **#muse パステル** など  
 ハッシュタグをつけていただくととても嬉しいです♪  
 また Facebook や Instagram などでの麻生君枝への**タグつけ大歓迎**です！

パステルアートを始めて、もし「色が思うようにでない」「練り消しがむずかしい」  
 「どうしたらきれいなグラデーションができるの？」など感じていたらぜひ  
 「muse パステルオリジナルのパステルベーシックレッスン」にどうぞ。  
 パステルのコツをお伝えしながらあなたの悩みにお応えします。

パステル  
 ベーシックレッスンの  
 詳細はこちら↓



サイトまとめ  
 ↓



ステンシル販売  
 Web ショップ↓



HeART GARDEN  
 麻生 君枝  
 office@heartgarden.art

(このページのみ、ステンシル送付時に同じ内容を添付しています)

Muse ステンシル使用時のプチアドバイス

- 1 輪郭は消しゴムでしっかり消してください。

拡大図 (横からみたところ)



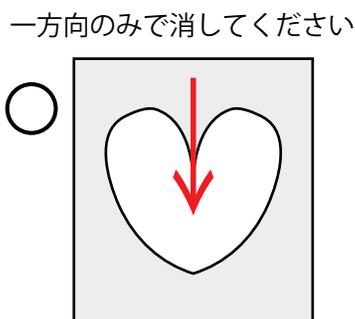
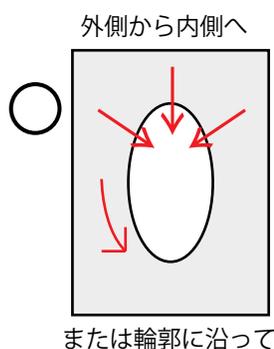
力が弱かったり、消しゴムが斜めだと隅がうまく消せません



力を入れて、消しゴムはステンシルの端にしっかり当てるようにして消しましょう

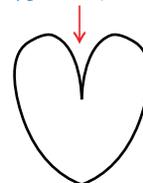
塗るときも同様です。指でしっかり塗るか、綿棒やコットンを使うのも良いです。

- 2 往復して消さずに、一方向のみで消してください。ステンシルが痛むことがあります。



丁寧に消さないとめくれたり折れたりする可能性がありますのでご注意ください

特にこういう細い部分



往復して消すとステンシルが痛みます

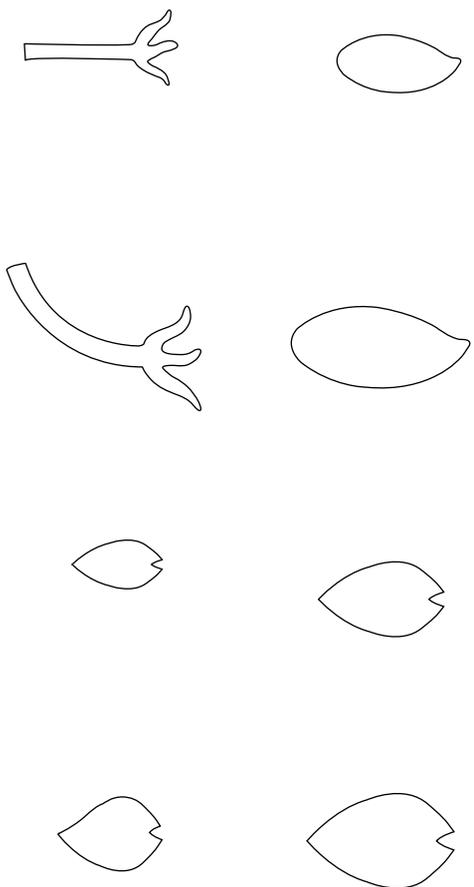
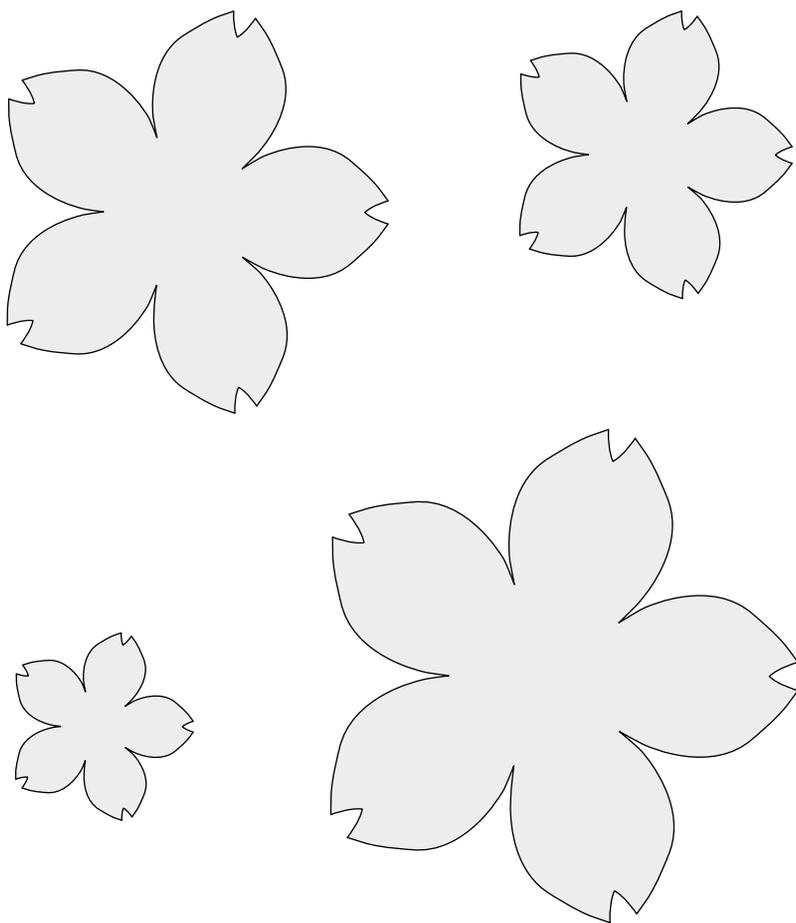
- 3 消すとき、塗るときは利き手と反対の手でしっかりと押さえてください。動くとも様がずれてしまいます。

- 4 汚れたらウェットタオルなどで拭いてください。洗っても構いませんが、とがった部分がある場合は折れたり引っかいたりしないようにご注意ください。

- 5 ステンシルに使っている素材が透明なので迷子になりやすいのでご注意ください。この薄さで色つきの素材がいまのところ見つからないので申し訳ありません。マスキングテープを貼って印を付けるなどしていただければと思います。

- 6 使用後の返品はききません。使用前に不備がないかご確認ください。

- 7 1～3ページの内容をワークショップなどでお伝えいただくことは構いませんが、複製、印刷したものをステンシル未購入の方へお渡することはお控えください。



グレーの図形は  
内側のステンシルも  
ついてきます

